

令和 6 年度岩手県保健医療計画（胆江保健医療圏）の取組状況及び令和 7 年度取組予定について

## 1 岩手県保健医療計画（胆江保健医療圏）の推進

岩手県保健医療計画（2024～2029）は、医療法に規定する医療計画であり、毎年度医療圏ごとに関係機関・団体の取組状況を取りまとめ、圏域における今後の事業方向を、胆江圏域地域連携会議等で報告・協議して事業を推進していくものです。

## 2 照会先

- (1) 医療関係 13 団体（3 師会、病院・県看護協会奥州地区支部）
- (2) 福祉・介護関係 3 団体（市町社協、介護支援専門員連絡協議会）
- (3) 市町関係 3 機関（市町、保健所）

## 3 調査日

令和 6 年 10 月 25 日

## 4 重点的な取組の方向（胆江圏域）

- (1) 非感染性疾患、加齢に伴う疾患対策について
- (2) 少子高齢化社会への保健・医療・介護提供体制づくり（保健・医療・介護連携）について
- (3) 感染症対策と災害時等の健康危機管理対策について

## 5 評価期間

2024 年度から 2025 年度までの実施事業（2025 年度は予定）

## 6 取組の評価

### (1) 事業数の推移

年度	事業数	増減
2024	383 事業	—
2025	379 事業（予定）	4 減

### (2) 評価方法

#### ① 事業数

各機関・団体から回答いただいた「取組み事業数」を基準として、「課題への対応のために想定される取組」（取組分野）に分類して評価しました。

## 7 取組状況と評価

### 1 非感染性疾患、加齢に伴う疾患対策について

#### (1) 取組分野

- ① 高齢者の健康寿命伸長のための会議等を通じた多職種連携、圏域内の地域支援強化
- ② 生活習慣改善指導や事業所への出前講座による働き盛り世代の健康づくり推進
- ③ 血圧測定の推奨、減塩等に係る取組
- ④ 特定給食施設での適切な栄養管理による健康的な食生活に向けた取組
- ⑤ 保育所、学校等での子どもの頃からの健康づくり、生活習慣病予防の取組

- ⑥ 市町、三師会連携による糖尿病対策の体制の整備
- ⑦ 糖尿病対策の研修会による健康づくりに関する人材育成
- ⑧ 働き盛り世代への栄養、食生活改善、運動習慣の重要性に関する普及啓発による生活習慣病対策の推進
- ⑨ 予防、早期発見に資する検診と急性期、回復期、緩和ケアを担う医療機関との連携による体制強化
- ⑩ 医療・介護関係者による研修会等により、在宅医療や介護に係る知識習得や情報共有に取り組み、多職種連携による食からのフレイル対策

(2) 取組状況①（事業数）

分野	2024 年度	2025 年度
①	30 件	30 件
②	37 件	35 件
③	3 件	2 件
④	1 件	1 件
⑤	5 件	4 件
⑥	21 件	22 件
⑦	2 件	3 件
⑧	4 件	4 件
⑨	20 件	21 件
⑩	16 件	15 件
合計	139 件	137 件

取組状況②（取組事業の重点事項）

資料 2-2 のとおり

(3) 総合評価（事業数、取組事業の概要）

「循環器病対策、糖尿病対策及びがん対策」について、関係団体、医療機関等において、診療体制の整備や会議などを通じた情報共有、特定健診、各種がん検診への協力、出前講座の実施など圏域内で一体となって取り組んでいるところです。また、市町においてもこれらの分野に係る多岐にわたる取り組みを実施しており、基盤となる役割を担っていただいています。

「食からのフレイル対策」について、歯科医師会、看護協会、奥州病院、石川病院、美山病院、美希病院、金ヶ崎診療所、介護支援員専門員連絡協、行政機関など、情報提供、指導、講演、事業などを通じ取り組んできているところです。

今後も継続してのこれらの取組を進めていきます。

2 少子高齢化社会への保健・医療・介護提供体制づくり（保健・医療・介護連携）について

(1) 取組分野

- ⑩ 岩手中部・胆江・両磐地域の周産期・小児医療に係る連絡会議の開催による関係機関

の情報共有、連絡体制の強化

- ⑫ 周産期医療情報システム「いはと一ぶ」による診療情報の共有、モバイル型妊婦胎児遠隔センター活用による緊急搬送時の支援などの妊産婦の状況に応じた適切なサポート体制の継続
- ⑬ 妊産婦の健診、通院、入院の際の交通費助成を通じた安心して妊娠、出産ができる環境づくりの整備
- ⑭ 産前・産後サポート事業、産後ケアなどの実施による妊娠、出産、子育て期までの包括的な支援体制の構築
- ⑮ 小児救急医療に関する知識の醸成を図るための普及啓発
- ⑯ 胆江圏域地域医療連携会議の開催による病床機能の分化と連携の協議
- ⑰ 地域包括ケアシステムの深化、推進、多職種間の円滑な調整を行う在宅医療介護連携拠点の機能充実
- ⑱ 在宅医療支援医療機関や訪問看護ステーションの機能充実、ICT等の活用による異業種間の連携強化
- ⑲ 医療・介護関係者の研修会等により在宅医療・介護に係る知識習得・情報共有
- ⑳ ACPに対する普及啓発、理解の促進
- ㉑ 県や関係機関が連携して実施する市町村医師養成事業や看護職員修学資金などの周知による医療従事者の人材確保
- ㉒ 高齢者の保健医療事業（予防事業）について、医療機関、市町、介護関係機関、保健所など関係機関が連携して取組
- ㉓ 認知症に関する正しい知識の理解の促進や普及啓発のため、認知症サポーター、認知症キャラバン・メイトの養成等の取組
- ㉔ 認知症の人やその家族への支援、認知症ケアパスの活用促進、認知症カフェの開催
- ㉕ 認知症初期集中支援チームによる適切な医療、介護サービスの支援の取組
- ㉖ 徘徊高齢者とその家族の支援のために、スマートフォンやモバイルメールを活用したSOSネットワークの充実

(2) 取組状況①（事業数）

分野	2024年度	2025年度
⑪	0件	1件
⑫	1件	1件
⑬	9件	10件
⑭	34件	31件
⑮	2件	2件
⑯	10件	10件
⑰	49件	49件
⑱	3件	2件
⑲	10件	8件
⑳	2件	2件
㉑	13件	13件
㉒	2件	2件

㉓	8件	8件
㉔	11件	9件
㉕	5件	6件
㉖	3件	3件
合計	162件	157件

## 取組状況②（取組事業の重点事項）

資料2-2のとおり

### (3) 総合評価（事業数、取組事業の概要）

「周産期・小児医療・母子保健」分野について、市町を中心とした妊産婦への各種給付事業、交通費・宿泊費助成、産後ケア事業、妊産婦メンタルヘルス事業やその他の妊産婦に係る幅広く総合的な支援を実施しています。また、乳幼児健診や高等学校、中学校での思春期保健講座の実施や歯科医師会の妊産婦・乳幼児歯科健診への協力や美希病院での日曜日の小児科診療など関係機関がこれらの分野に対し協力して取り組んでいるところです。

「医療と介護の連携、在宅医療の推進」について、江刺病院、まごころ病院、金ヶ崎診療所、総合水沢病院などでの訪問診療による在宅医療の実施、退院先への情報提供、総合水沢病院、まごころ病院などでのレスパイト入院の実施、多職種連携による退院支援、各種会議での情報共有、市町による各種支援事業など取り組んでいるところです。

「認知症対策（理解促進と医療や介護の支援の充実）」について、おとめがわ病院での認知症多職種連携セミナー開催、美希病院での多職種チームによる認知症ケア（入院患者の悪化防止）、江刺病院での週1回もの忘れ外来の実施、まごころ病院での認知症患者の受入など関係医療機関において各種の取り組みが行われており、また、市町においても認知症サポーター養成講座の実施、オレンジノートの配布・活用、認知症ケアパスの配布・活用、情報提供書（もの忘れ等相談連絡票）の周知と活用、認知症初期集中支援推進事業の実施、徘徊SOSネットワーク事業の実施、各種連絡会による情報共有など多岐にわたり取組がなされているところです。

今後も継続してこれらの取組を進めていきます。

また、「医療と介護の連携、在宅医療の推進」について、新たな地域医療構想の内容を注視しながら、必要な取り組みについて、一層の推進を図っていきます。

## 3 感染症対策と災害時等の健康危機管理対策について

### (1) 取組分野

- ㉗ 感染症対策会議の開催、患者の移送訓練、職員のPPE着脱訓練の実施による発生時の危機管理体制の構築
- ㉘ 新たな感染症発生の場合の情報収集と状況把握、有事体制の切替
- ㉙ サーベイランスの活用による迅速な情報提供、注意喚起
- ㉚ 高齢者施設等の業務継続計画の整備状況の確認
- ㉛ 感染症や大規模災害発生時における高齢者施設等の業務継続計画に沿ったサービス継続のための訓練や研修会の実施
- ㉜ E M I S の運用による関係機関との円滑な情報共有、連絡体制の確保
- ㉝ 災害時の医療救護チーム等の効果的な派遣・調整、災害医療コーディネーターの配置、関係機関と連携した被災地への円滑、迅速な医療提供体制の確保

- ③④ 胆江地域災害医療対策連絡会議の開催による関係機関との連携強化
- ③⑤ 災害時の透析、難病患者等への適切な医療の確保、代替医療施設における受入など患者への必要な情報提供
- ③⑥ 災害時の医療施設の被災状況やライフラインの稼働状況、避難者の健康状況など関係機関との円滑な情報共有のための平時からの通信訓練

(2) 取組状況①（事業数）

分野	2024 年度	2025 年度
②⑦	36 件	33 件
②⑧	5 件	5 件
②⑨	2 件	4 件
③⑩	4 件	4 件
③⑪	5 件	7 件
③⑫	7 件	7 件
③⑬	4 件	4 件
③⑭	3 件	4 件
③⑮	3 件	4 件
③⑯	13 件	13 件
合計	82 件	85 件

取組状況②（取組事業の重点事項）

資料 2-2 のとおり

(3) 総合評価（事業数、取組事業の概要）

「感染症対策」について、行政機関による関係連絡会議やO I C O Nなどでの情報共有、感染症サーベイランスによる情報還元、高齢者施設を対象とした感染症予防研修会の開催などにより、その対応に取り組んでいます。

また、医療機関においては、嘱託施設との感染症の情報共有、実地指導、研修や院内感染症対策会議による対応、発熱外来の実施やP P E 着脱訓練の実施などに取り組んでいるところです。

さらに市町においては、感染状況と基本的な感染対策についてのホームページでの周知や学校等への通知や指導による児童生徒の学校教育活動の継続の確保に取り組んでいます。

今後も新興感染症の発生時も含めて、適切に対応していく必要があります。

「災害医療」について、関係機関でのE M I S の運用による情報共有、胆江地域災害医療訓練の実施による連絡体制の確認の他、薬剤師会での災害時の医療救護活動に関する管内自治体との協定締結、奥州病院での透析患者等の受入体制の確保、スタッフ派遣体制の確保など取り組んでいるところです。

さらに、関係医療機関によるD M A T 隊員災害訓練参加や各医療機関における院内災害対策会議や災害対策訓練の実施、災害支援ナースの養成や活動への協力など大規模災害発生時に備えた取り組みも展開されているところです。